

令和元年度 学校食育推進リーダー研修会

栄養教諭配置校と 栄養教諭未配置校が連携した 食に関する指導の充実について



令和2年 1月 31日 (金)

【中央地区】

にかほ市立院内小学校 東海林千佳子

にかほ市立平沢小学校 出雲悠華

にかほ市の学校給食について

象潟学校給食
共同調理場

平沢小学校所属の栄養教諭兼任校

<給食の配送>

主任
学校
栄養士

平沢小学校
(単独調理場)

栄養教諭

象潟
小学校

<献立の提供>

院内小学校
(単独調理場)

仁賀保中学校
(単独調理場)

象潟
中学校

にかほ市立院内小学校について

- 児童数 140名
- 学級数 8学級
- 職員数 24名
- 学校教育目標

「 夢に向かって学び、
共に伸びゆく子どもの育成 」



12月20日現在

食育推進組織について

院内小学校

◎ 校長

教頭

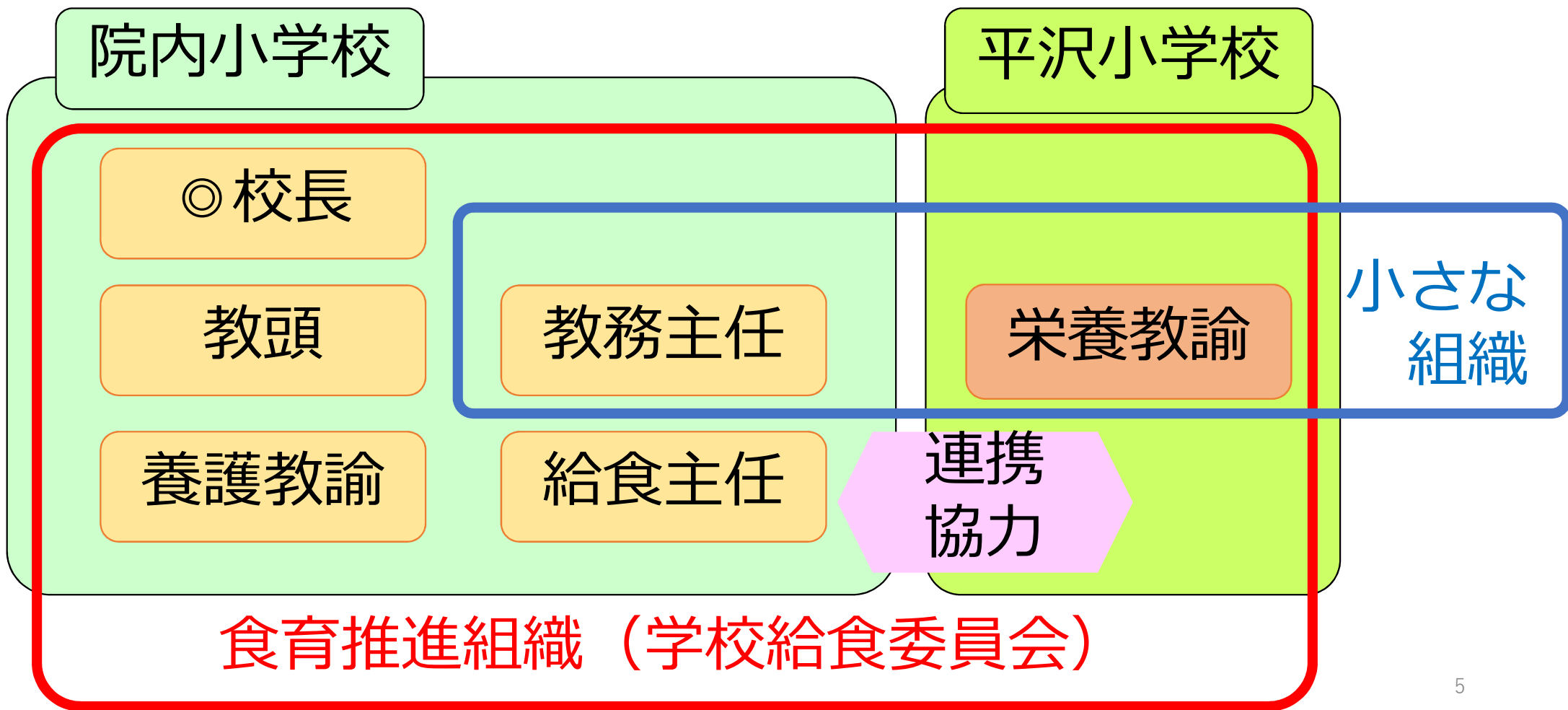
養護教諭

学校給食
委員会

教務主任

給食主任

食育推進組織について



食に関する指導の全体計画の作成について

既存の食に関する指導の全体計画を、**食に関する指導の手引き—第二次改定版—**に合わせて再構成

児童生徒・保護者や地域の**実態把握**
→課題から**評価指標**及び**目標値**
を設定することが必要

アンケート作成 → 集計 → 課題を整理

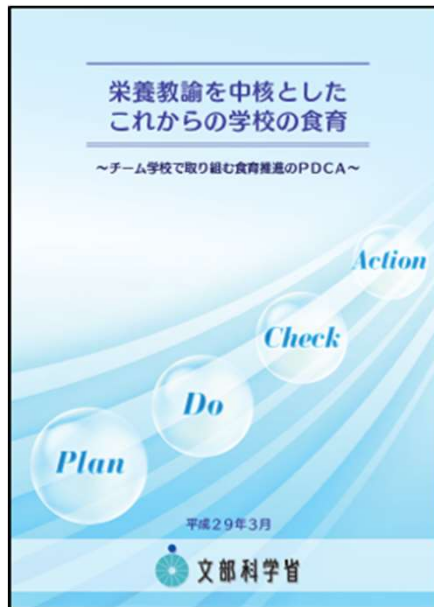
新たな食に関する指導の全体計画が完成

食に関する指導の手引
—第二次改訂版—



平成31年3月
文部科学省

食育の評価



「栄養教諭を中核とした
これからの学校の食育」
(文部科学省) より



食育の評価

《活動指標（アウトプット）の評価項目例》

各学校等の実情に合わせて、以下の指標の中から必要な項目を選択、加除修正、又は各学校独自の指標を設定します。

また、評価の実施者や様式、方法等についても、各学校が、設定します。

※教職員用

区分	評価指標	評価（特記事項）	
給食の時間における食に関する指導	給食の時間を活用した食に関する指導が推進され、機能しているか。	1 2 3 4	
	<input type="checkbox"/> 栄養教諭と学級担任が連携した指導を計画的に実施できたか。	1 2 3 4	
	<input type="checkbox"/> 学級担任による給食の時間における食に関する指導を計画どおり実施できたか。	1 2 3 4	
	<input type="checkbox"/> 手洗い、配膳、食事マナーなど日常的な給食指導を継続的に実施できたか。	1 2 3 4	
	<input type="checkbox"/> 教科等で取り上げられた食品や学習したことを学校給食を通して確認できたか。	1 2 3 4	
	<input type="checkbox"/> 献立を通して、伝統的な食文化や、行事食、食品の産地や栄養的な特徴等を計画的に指導できたか。	1 2 3 4	

「栄養教諭を中核とした これからの学校の食育」
（文部科学省）より

《成果指標（アウトカム）の評価項目例》

各学校等の実情に合わせて、以下の指標の中から必要な項目を選択、加除修正、又は各学校独自の指標を設定します。

また、評価の実施者や様式、方法等についても、各学校が、設定します。

成果指標（アウトカム）の例		H28 目標値	H28 実績値	評価	備考（取組状況や参考となる事項等）
食に関する知識の習得状況	知識テストや授業等による知識の習得状況など	—	—	1 2 3 4	
食に関する意識の改善状況	食育に「関心がある」と回答した割合	●%	●%	1 2 3 4	学校の実情に応じて段階別評価を行うか否かを検討します。
	「朝食をとることは大切である」と回答した割合	●%	●%	1 2 3 4	
食習慣の状況（朝食摂取、食事内容等）	朝食を「毎日を食べる」と回答した割合	●%	●%	1 2 3 4	
	「栄養バランスを考えた食事をとっている」と回答した割合	●%	●%	1 2 3 4	
	「朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数	週●回	週●回	1 2 3 4	
生活習慣の状況（睡眠時間、排便習慣等）	睡眠時間を●時間以上確保できている割合	●%	●%	1 2 3 4	
肥満・瘦身の状況	肥満度20%以上の出現率	●%	●%	1 2 3 4	計画に基づく取組の成果や課題など次年度の取組の参考になることを記載します。
	肥満度-20%以上の出現率	●%	●%	1 2 3 4	
学校給食での栄養摂取状況	配膳されたものを残さず食べられた子供の割合	●%	●%	1 2 3 4	

食育の評価

活動指標 (アウトプット)

- 教職員を対象としたアンケート
(年1回実施)

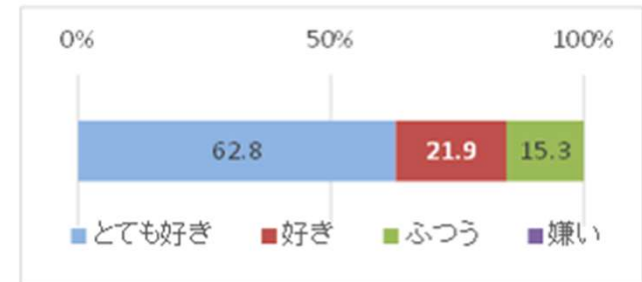
成果指標 (アウトカム)

- 児童を対象とした食生活アンケート
実績値集計 (1回目)
→ 目標値設定
→ 評価 (2回目)

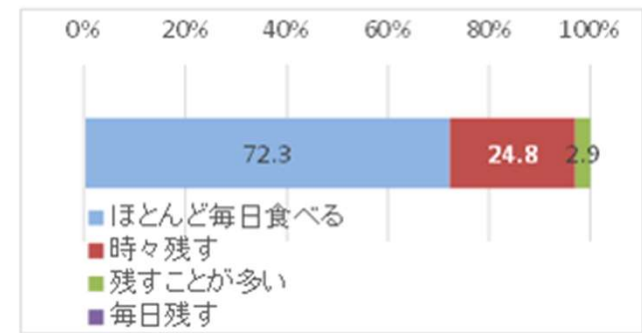
食生活アンケート

- 6月実施
- 1～4年生
10問
- 5, 6年生
15問

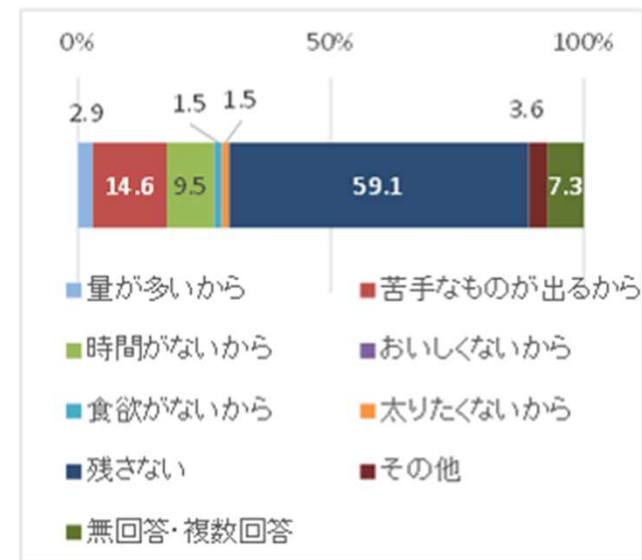
問1	給食が好きですか	人数	割合
①	とても好き	86	62.8
②	好き	30	21.9
③	ふつう	21	15.3
④	嫌い	0	0.0
	合計	137	100.0



問2	給食を残さず食べていますか。	人数	割合
①	ほとんど毎日食べる	99	72.3
②	時々残す	34	24.8
③	残すことが多い	4	2.9
④	毎日残す	0	0.0
	合計	137	100.0

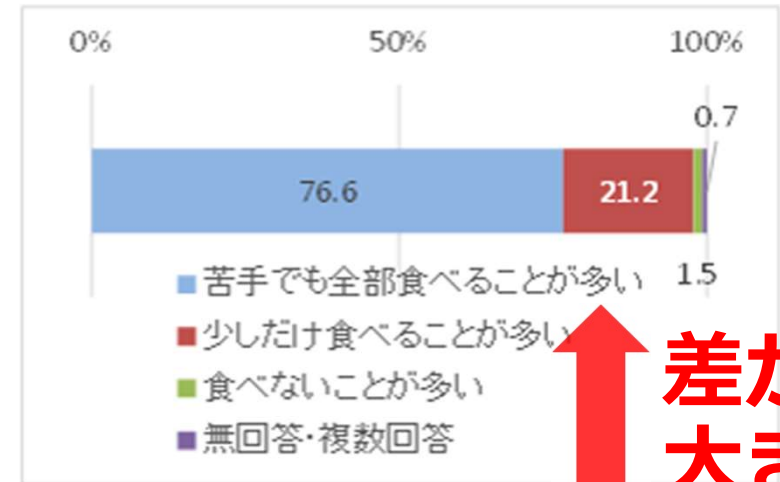


問3	給食を残す理由はなんですか。	人数	割合
①	量が多いから	4	2.9
②	苦手なものが出るから	20	14.6
③	時間がないから	13	9.5
④	おいしくないから	0	0.0
⑤	食欲がないから	2	1.5
⑥	太りたくないから	2	1.5
⑦	残さない	81	59.1
⑧	その他	5	3.6
	無回答・複数回答	10	7.3
	合計	137	100.0

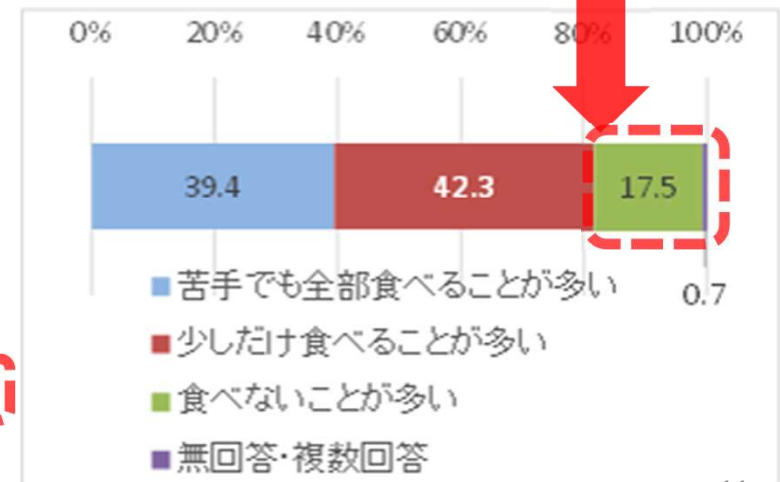


食生活アンケート

問4	給食で苦手なものが出た時、どうしていますか。	人数	割合
①	苦手でも全部食べることが多い	105	76.6
②	少しだけ食べることが多い	29	21.2
③	食べないことが多い	2	1.5
	無回答・複数回答	1	0.7
	合計	137	100.0



問5	おうちの食事で苦手なものが出た時、どうしていますか。	人数	割合
①	苦手でも全部食べることが多い	54	39.4
②	少しだけ食べることが多い	58	42.3
③	食べないことが多い	24	17.5
	無回答・複数回答	1	0.7
合計		137	100.0



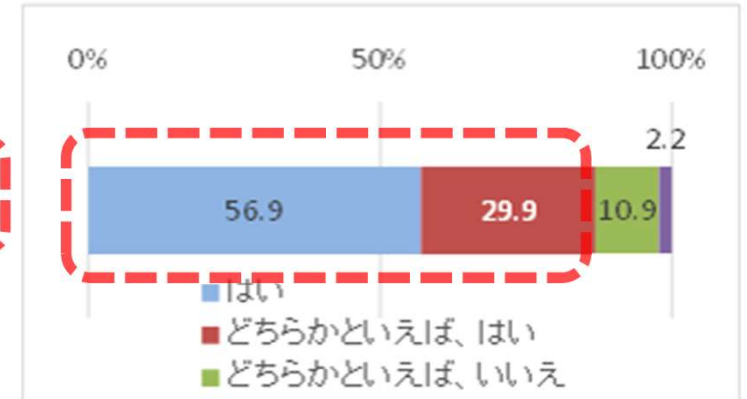
差が大きい

成果指標に

食生活アンケート

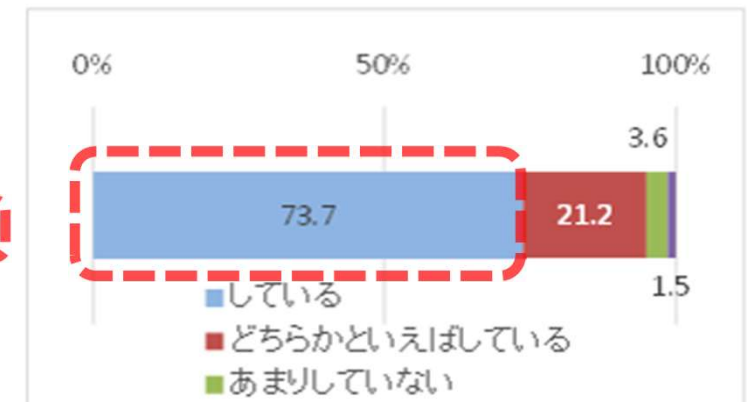
成果
指標に

問6	食事のマナー（食べ方、はしの使い方、話題の選び方など）に気をつけていますか。	人数	割合
①	はい	78	56.9
②	どちらかといえば、はい	41	29.9
③	どちらかといえば、いいえ	15	10.9
④	いいえ	3	2.2
合計		137	100



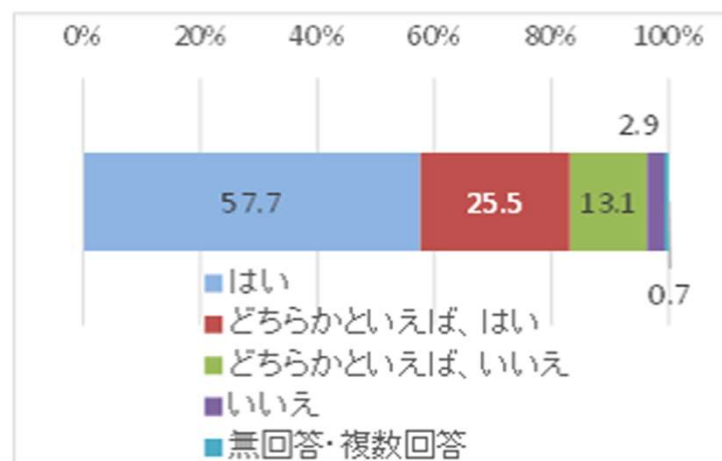
成果
指標に

問7	食事（給食）の時に、衛生的な行動（食事の手洗いや、身じたくなど）をしていますか。	人数	割合
①	している	101	73.7
②	どちらかといえばしている	29	21.2
③	あまりしていない	5	3.6
④	していない	2	1.5
合計		137	100

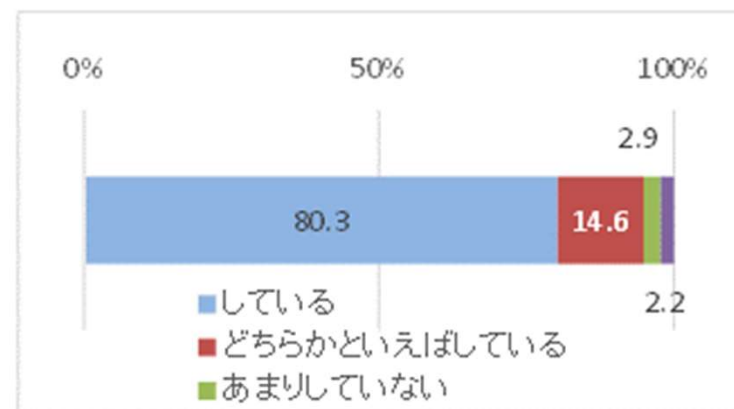


食生活アンケート

問8	ゆっくりよくかんで食べていますか。	人数	割合
1	はい	79	57.7
2	どちらかといえば、はい	35	25.5
3	どちらかといえば、いいえ	18	13.1
4	いいえ	4	2.9
	無回答・複数回答	1	0.7
	合計	137	100.0

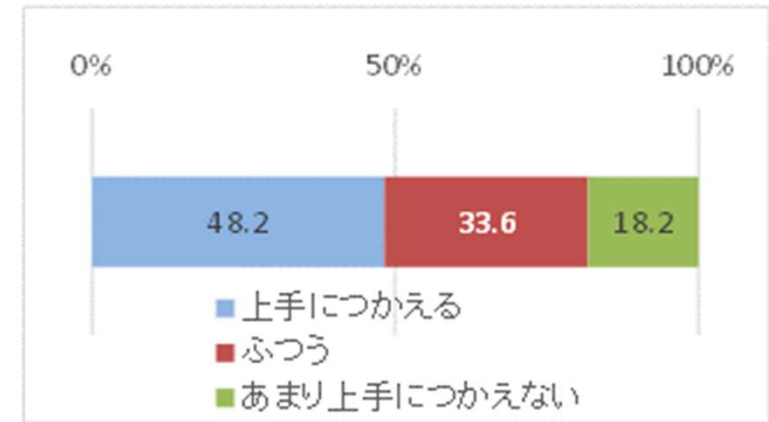


問9	「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしていますか。	人数	割合
1	している	110	80.3
2	どちらかといえばしている	20	14.6
3	あまりしていない	4	2.9
4	していない	3	2.2
	合計	137	100



食生活アンケート

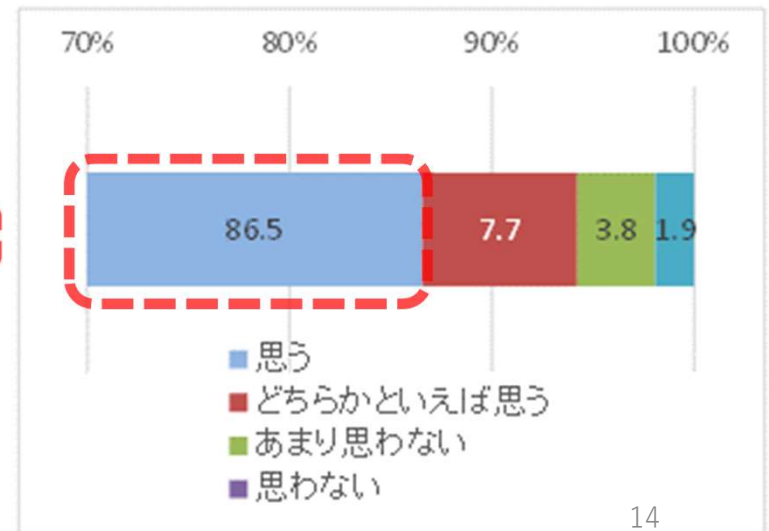
問10	はしを上手につかえますか。(正しいはしの持ち方で、上の箸だけ動かすことができる)	人数	割合
1	上手につかえる	66	48.2
2	ふつう	46	33.6
3	あまり上手につかえない	25	18.2
	合計	137	100



5,6年のみ回答

問11	栄養のバランスを考えた食事をとることは、大切だと思いますか。	人数	割合
1	思う	45	86.5
2	どちらかといえば思う	4	7.7
3	あまり思わない	2	3.8
4	思わない	0	0.0
	無回答・複数回答	1	1.9
	合計	52	100.0

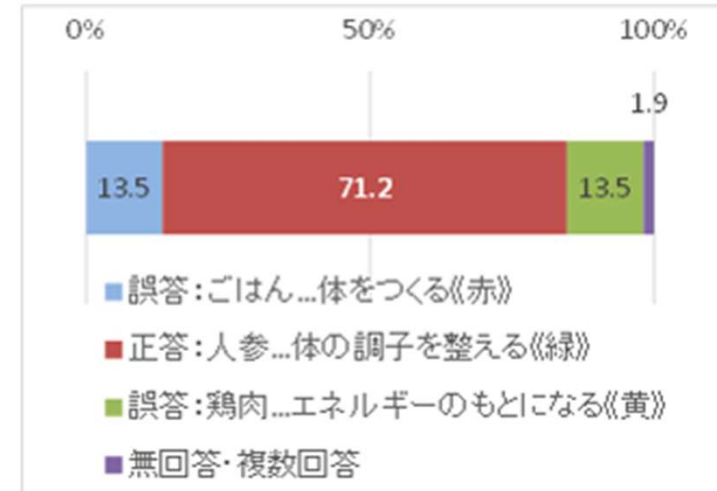
成果指標に



食生活アンケート

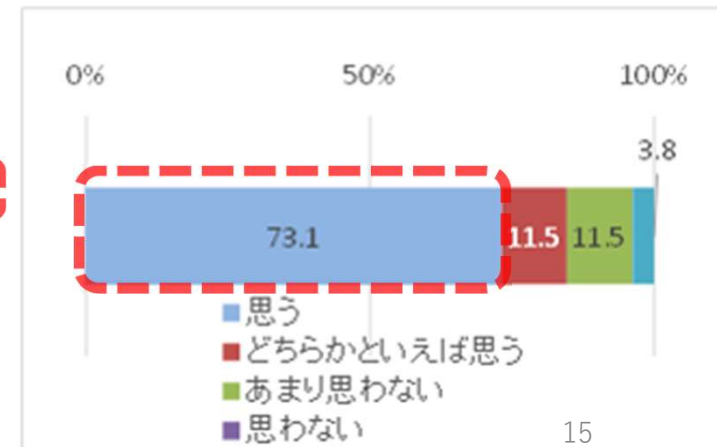
5,6年のみ
回答

問 2	食べ物とその働きをまとめました。正しいものを一つ選んでください。	人数	割合
1	誤答：ごはん…体をつくる《赤》	7	13.5
2	正答：人参…体の調子を整える《緑》	37	71.2
3	誤答：鶏肉…エネルギーのもとになる《黄》	7	13.5
	無回答・複数回答	1	1.9
	合計	52	100.0



5,6年のみ
回答

問 3	食事を通してふるさとのよさや季節を感じることは大切だと思いますか。	人数	割合
1	思う	38	73.1
2	どちらかといえば思う	6	11.5
3	あまり思わない	6	11.5
4	思わない	0	0.0
	無回答・複数回答	2	3.8
	合計	52	100.0



成果
指標に

食生活アンケート

5,6年のみ回答

問14 秋田県（にかほ市を含む）の郷土料理で、知っているもの

きりたんぽ、きりたんぽなべ、あげそば、ババヘラ、横手やきそば、比内地鶏、稲庭うどん、だまこもち など

問15 にかほ市でとれたり、作られている食べ物で、知っているもの

あげそば、ハタハタ、いちじく、米、ジャージーヨーグルト、ジャージー牛乳、岩ガキ など



あげそばは、昭和40年代に、にかほ市立平沢小学校の学校給食から生まれた料理です。やがて、旧仁賀保町の他の小中学校でも作られるようになりました。

食育の評価

活動指標（アウトプット）

栄養教諭と学級担任が連携し、給食時間における食に関する指導を計画通り実施できたか。

手洗い、配膳、食事マナーなど日常的な給食指導を継続的に実施できたか。

「食育の視点」を意識しながら、教科・特別活動等における食に関する指導が推進されたか。

教員同士の連携体制が構築され、食に関する指導が行われているか。

成果指標（アウトカム）	R1	
	実績値 (6月)	目標
「 おうちの食事 で苦手なものが出た時」に「 食べないことが多い 」と回答した割合	17.5%	15.0% -2.5%
「 食事のマナー に気をつけている」に「はい」「どちらかといえば、はい」と回答した割合	86.8%	90.0% +3.2%
「 食事の時に、衛生的な行動 をしている」に「はい」と回答した割合	73.7%	78.0% +4.3%
「 栄養のバランス を考えた食事をとることは大切だと思う」に「思う」と回答した割合	86.5%	90.0% +3.5%
「 食事を通してふるさと のよさや季節を感じることは大切だと思う」に「思う」と回答した割合	73.1%	75.0% +1.9%

食に関する指導の全体計画

令和元年度 食に関する指導の全体計画 ①

（にかほ市立院内小学校）

学校教育目標 「夢に向かって学び、共に伸びゆく子どもの育成」

【児童の実態】（R01.6月アンケートより）

- ・給食が好き 84.7%
- ・給食を残さず食べることが多い 97.1%
- ・給食で苦手なものが出た時食べないことが多い 1.5%
- ・家で苦手なものが出た時食べないことが多い 17.5%
- ・食事のマナーに気を付けている 86.8%
- ・食事の時に衛生的な行動をしている 73.7%
- ・栄養のバランスを考えた食事をとることは大切だと思う 86.5%
- ・食事を通してふるさとのおよさや季節を感じることは大切だと思う 73.1%
- ・肥満傾向児出現率 全10.8% 男11.8% 女9.9%
- ・全校児童139名中44名はバス通学

【保護者の実態】（H28アンケートより）

- ・朝ごはんは毎日食べている 86.8%
- ・朝ごはんは家族全員か家族の誰かと食べている 95%
- ・食事のバランスはとれていると思う 64.2%
- ・晩ごはんの後におやつや夜食を食べる 49%
- ・大家族で生活している 46%

【第3次食育推進基本計画】2016～2020

朝食を欠食する子供 0%
栄養バランスに配慮した食生活を実践 70%以上
食育に関心を持っている 90%以上

【第3期秋田県食育推進計画】2016～2020

朝食の摂取率 毎日食べる 96.5%
肥満傾向児の出現率 男 7.6% 女 6.7%
給食の地場農産物活用率 44.0%

【学校教育の指針（秋田県教育委員会）】

地域に根ざしたキャリア教育の充実
“「問い」を発する子ども”の育成

【中央地区の教育（中央教育事務所）】

◎体力の向上や食育の推進に関する指導などを、学校体制で計画的、継続的に行う。
・食に関する指導の計画を基に、給食の時間と各教科等の学習を関連付けて指導する。

食育の視点

- ◇食事の重要性
- ◇心身の健康
- ◇食品を選択する能力
- ◇感謝の心
- ◇社会性
- ◇食文化

食に関する指導の目標

（知識・技能）

いろいろな食べ物や料理の名前、食べ物の主な働き、安全面・衛生面について理解できるようにする。《食品を選択する能力》
食文化や食品の生産・流通について理解できるようにする。《食文化》

（思考力・判断力・表現力等）

よりよい食事のとり方について、正しい知識・情報に基づいて自ら判断し、健全な食生活を実践するために何が必要かを考え、適切に意思決定して行動できるようにする。《食事の重要性・心身の健康》

（学びに向かう力・人間性等）

食に携わる人々や自然の恵みへの感謝の気持ちを表現しようとする態度を養う。《感謝の心》
相手を思いやり、仲良く楽しく食事をしようとする態度を養う。《社会性》

令和元年度 食に関する指導の全体計画 ②

		4月	5月	6月	7月	8月	
学校行事等		始業式、入学式 身体測定	運動会	給食試食会(1年)	終業式	始業式、自然教室(5年)	
推進体制	進行管理	計画策定	委員会			委員会	
教科・道徳等・総合的な学習の時間	社会	[3年] にかほの特産品 [5年] 農業のさかんな地域		[3年] 買い物調べをしよう [4年] 健康な暮らしと町づくり [5年] 水産業のさかんな地域		[5年] これからの食料 [3年] 飛良泉を見学	
	理科			[6年] 動物のからだのはたらき			
	生活	[2年] 野菜を育てよう		[2年] 町探検をしよう～キックコーナン見学		[1年] さつまいもを育てよう [2年] さつまいもパーティー	
	家庭	[6年] いためてつくろう朝食のおかず [5年] はじめてみようクッキング					
	体育(保健領域)					[3年] 毎日の生活と健康	
	他教科					[3年] 国語] すかたをかた	
	特別の教科 道徳						
	総合的な学習の時間	[5年] 稲作にチャレンジ [3年] サケの放流				[3年] さつまいもでお料理 [5年] さつまいも料理 [6年] にかほの漁業	
	学級活動 *食育教材活用	[1年] 楽しい給食のきまりをおぼえよう*	[2年] よくかんで食べよう、三角食べをしよう、正しい箸の持ち方をしよう*	[4年] 手洗い教室*	[5年] つゆ時の健康を考えよう	[1年] 楽しい食事をしよう [2年] 食事のマナーを守ろう	
	児童会活動	保健体育委員会・放送委員会《通年》	給食一口メモの放送 アンケート調査				
学校行事	給食強調週間	衛生管理週間、かみかみデー			[5年] (野)		
特別活動	給食の	給食指導	正しい食事の仕方を身に付けることができるようにしよう。 ・手洗い・身支度・姿勢・食器の使い方・箸の持ち方	好き嫌いをなく食べることができるようにしよう。 ・時間内に食べる・好き嫌いをせずに食べる	食事のマナーを守ろうにしよう。 ・口にものを入れたままにしゃべらない ・食事にふさわしい話をする ・よくかんでバランスよく		

食に関する指導の取組

- 給食の時間における食に関する指導
- 教科等における食に関する指導
生活科、家庭科
児童集会
- 給食試食会での講話

小学生用食育教材「たのしい食事 つながる食育」（文部科学省）を活用して、指導資料を作成



給食時間「給食一口メモ」

- 当日の食材や料理に関する給食一口メモを、給食日より一緒に、各校に送付
- 放送委員会の児童が、給食時間中に放送
- 2学期から内容に、赤・黄・緑の食品分けを追加



給食一口メモ 2019年 8月 30日(金)

給食委員会から、給食一口メモをお届けします。今日のメニューは、【ごはん、牛乳、さば和風カレー煮、野菜炒め、かぼちゃのみそ汁】です。

エネルギーのもとになる黄色の食べ物は、ごはん、油など。体をつくるのもとになる赤の食べ物は、牛乳、さば、油あげ、みそなど。体の調子を整えるのもとになる緑の食べ物は、にんじん、キャベツ、たけのこ、ピーマン、かぼちゃ、玉ねぎ、さやいんげんなどの野菜です。

明日、8月31日は「野菜の日」です。給食には、毎日必ず野菜が入っています。野菜は、病気をふせいでくれたり、お腹の中をきれいにしてくれたり、体の調子を整えるもとになってくれたり、体の中で大切な働きをしてくれるからです。今日の給食にも、人参、キャベツ、ピーマン、南瓜、玉ねぎなどの野菜が入っています。給食はもちろん、家での食事の時も、必ず野菜を食べるようにしましょう。

これで、給食一口メモを終わります。

給食時間「正しい箸の持ち方を知り、実践する」

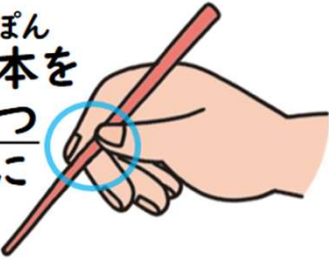
- 栄養教諭が、指導案と指導資料を作成

これは、なんのなかま？

まぜる	はさむ	くるむ
きる	つまむ	はがす
はこぶ	すくう	はずす

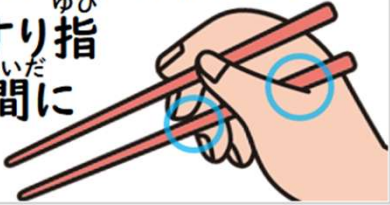
9

① いっぽん
はし一本を
えんぴつ
のように
もつ

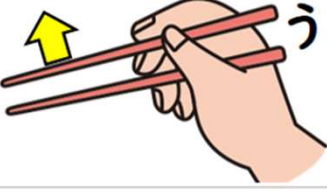


10

② もう一本を中指と
くすり指
の間に



③ 上のはしだけを
うごかす



ちよこつと食育 指導例			
対象学年	全学年	実施日	7月10日(水)
給食時間における 重点目標	正しい食事の仕方を身に付けることができるようにしよう。		
献立名	ごはん、牛乳、 豚肉のカリカリ揚げ、花野菜炒め、 モロヘイヤのみそ汁	ね 献 ら 立 い の	箸でなければ食べづらい和食の献立を、正しい箸の持ち方で食べることができる。
指導内容 (本時のねらい)	正しい箸の持ち方を知り、実践する。		
関連教科等	たのしい食事つながる食育 P.3 (文部科学省)		
食育の視点	食事の重要性・心身の健康・食品を選択する能力・感謝の心		社会性・食文化
指導過程	学習活動	指導 ◎評価 [評価方法]	☆準備物★留意点
	1 クイズに答える	みなさんにクイズです。次の言葉は、何の仲間でしょうか。「混ぜる、はさむ、つまむ、くるむ、切る、はがす、運ぶ、すくう、切る」 ヒントは、何かの道具でできること。 答えは、すべて「箸でできること」です。納豆を混ぜる、エビフライをはさむ、のりでご飯をくるむ、おでんの大根を半分に切る、豆をつまむ、魚の皮をはがす、ご飯を口に運ぶ、みそ汁の具をすくう、魚の骨をはずす。 箸は、たった2本の棒でいろいろな動きができる、素晴らしい道具です。でも、使い方が間違っていると、食べにくかったり、ぼろぼろとこぼしてしまったりします。見た目もよくありません。正しい箸の持ち方を確認してみましょう。	☆箸でできる動作の言葉一覧 ★箸で実際の動きを見せながら説明する
2 正しいはしのもち方を確認する。	①まずは、はし1本を、鉛筆を持つように、親指、人差し指、中指の3本の指で持ちます。場所は、箸の真ん中より少し上のあたりです。できた人は、指だけを動かして、数字の「1」の字を書くように、箸を縦に動かしてみましょう。	☆箸の持ち方の絵	

イラスト：小学生用食育教材「たのしい食事 つながる食育」 (文部科学省)

給食時間「正しい箸の持ち方を知り、実践する」

- 初回は、給食時間中に教室を訪問し、栄養教諭が指導
- 同じ資料を用いて、他学年でも指導
- 指導後におたよりを配布



〈1, 2年生〉生活科

- 1, 2年生が育てたさつまいもを使った調理実習の前に、さつまいもを使った料理や、栄養について、栄養教諭から紹介



イラスト：
小学生用食育教材
「たのしい食事
つながる食育」
(文部科学省)



〈1, 2年生〉生活科

- 実習では、1年生は「パンケーキ」と「カップケーキ」、2年生は「スイートポテト」を調理



〈1, 2年生〉生活科

さつまいもパーティー


11月21日(木) 名主



わたしは、今日さつまいもパーティーをしました。かんがえてみたら、かんたんだとおもったけど、やってみたらおずかしかったです。とくに、かわるおむのかおずかしかったです。またおいしいおもたべたいです。それをうちでもたべたいです。

さつまいもパーティー

11月21日(木) 名主



わたしは、今日さつまいもパーティーをしました。自分ではじめてスイートポテトをつくりました。せいこうするが、ちとあつかったです。いづも先生がせつめいしてもらったので、せいこうしました。みんなでおいしく食べてよかったです。

さつまいもパーティー

11月21日(木) 名主



わたしは、きょう、さつまいもパーティーをみこんでしました。スイートポテトをつくりました。せつめいお家にあるものでつくりました。わたしは、食べたことがなくてとてもあんなにたけい食べてみたがとてもおいしかったです。

〈5年生〉 家庭科

- 給食の食材を3つの食品のグループに分ける
- 自作の食品カード（表：食品／裏：食品のグループと多くふくまれる栄養素）で、班ごとに神経衰弱ゲームをして、食品のグループと栄養素を確認する



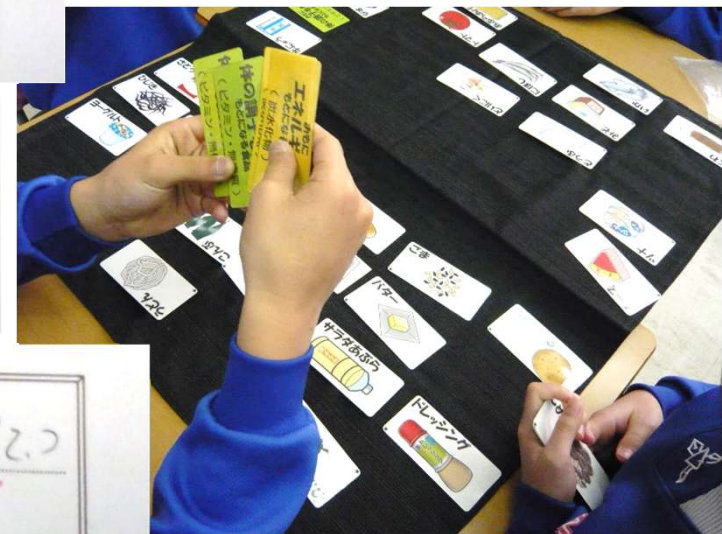
〈5年生〉 家庭科

ふり返り 黄 赤 緑 をバランスよく食べたいと思
いました。いもは炭水化物なんだなと分かりま
した。グループかし、かり分かりました。

ふり返り 五大えいようそのグループを矢口れて
きょうよくがバランスよとして作るとわかりました。

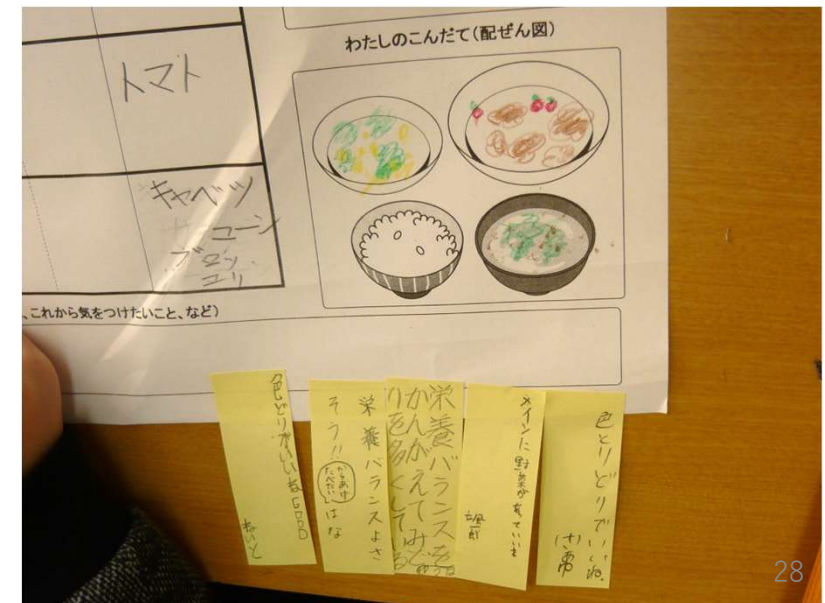
ふり返り 五大栄養素が分かった。料理をするときに意きして作てみたいと
思いました。

ふり返り グループが分たが、家では五大栄養素をきえこ
くりたいと思ました。



〈6年生〉家庭科

- こんだてを考えるポイント、見直しの方法を栄養教諭が紹介
- 児童が考えた1食分の献立を「栄養」「いろどり」「味」のバランスがよいか見直す
- お互いの献立のよいところを伝え合う



〈全校〉 児童集会

テーマ：
フードロスを減らす

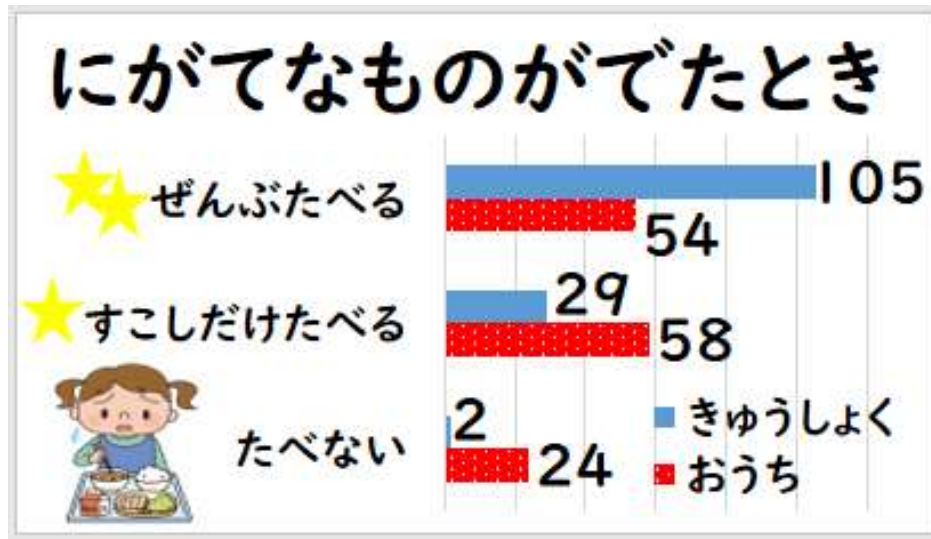
- 保健体育委員会児童の発表と栄養教諭の講話
- 調理室の器具や食材についてのクイズ
- 食べ残しの量を、ペットボトルやチョコレートの数で紹介
- 好き嫌いせずに食べることをよびかけ





〈全校〉 児童集会

• 栄養教諭の講話

「〇〇〇1こぶんのゆうき」



べんきょうも、たべることも、
 ・はじめてのこと
 ・にがてなこと
 に、チャレンジするのは、
 とっても、たいへん。
 「ゆうき」がひつよう。 

イラスト：小学生用食育教材

「たのしい食事 つながる食育」 (文部科学省)

〈全校〉 児童集会

• 栄養教諭の講話

「〇〇〇 1こぶんのゆうき」

のこ 残したごはんの量 (1日分) りょう にち ぶん
214.3kg ÷ 69回^{かい} = 3.1 kg 

いちご1こ 15g 

みんながいちご1こ分 ぶん た 食べたなら
15g × 140人^{にん} = **2.1 kg** 

いちご1こ 15g 

あなたが あさ・ひる・ばんに
いちご1こ ぶん 分ずつ た 食べたなら
15g × 3回^{かい} × 365日^{にち} = **16.4kg**



いちご1こぶんの 
ゆうき  をもてるかな? 

がっこうでも おうちでも
あとひとくち!
たべてみませんか? 

イラスト：小学生用食育教材

「たのしい食事 つながる食育」 (文部科学省)

〈1年生保護者〉給食試食会での講話

- 1年生の保護者を対象とした給食試食会の後で、栄養教諭から保護者への講話を実施
- 講話の内容は、給食の衛生管理、「ふるさとの味 食育事業」の紹介、食事を通して身につけてほしいこと、朝ごはんの重要性、など
- 簡単に作ることができる朝食レシピの配布



成果と課題 食育の評価

活動指標 (アウトプット)

肯定的な意見（「強くそう思う」
「どちらかといえばそう思う」）の割合

- 8割以上 → 1：できた
- 6～8割 → 2：おおむねできた
- 4～6割 → 3：あまり
できなかった
- 4割未満 → 4：できなかった

成果指標 (アウトカム)

目標達成（目標 + 5%以上）

→ 1：できた

目標達成（目標 + 5%未満）

→ 2：おおむねできた

目標未達成（6月より**上昇**）

→ 3：あまりできなかった

目標未達成（6月より**下降**）

→ 4：できなかった

成果と課題 食育の評価

アンケート《職員》
(12月) 9名

活動指標 (アウトプット)

R1

活動指標 (アウトプット)	R1				評価
	1 : 強くそう 思う	2 : どちらか といえば そう思う	3 : あまりそ う思わな い	4 : まったく そう思わ ない	
栄養教諭と学級担任が連携し、給食時間における食に関する指導を計画通り実施できたか。	2 2. 2 %	5 5. 6 %	2 2. 2 %	0. 0 %	2 : おおむね できた
手洗い、配膳、食事マナーなど日常的な給食指導を継続的に実施できたか。	1 1. 1 %	5 5. 6 %	3 3. 3 %	0. 0 %	2 : おおむね できた
「食育の視点」を意識しながら、教科・特別活動等における食に関する指導が推進されたか。	0. 0 %	6 6. 7 %	3 3. 3 %	0. 0 %	2 : おおむね できた
教員同士の連携体制が構築され、食に関する指導が行われているか。	0. 0 %	7 7. 8 %	2 2. 2 %	0. 0 %	2 : おおむね できた

成果と課題 食育の評価

食生活アンケート調査《児童》
(6月・12月) 全137名

成果指標 (アウトカム)	R1				
	実績値 (6月)	目標	実績値 (12月)	評価	備考(取組状況や 参考となる事項等)
「 <u>おうちの食事で苦手なものが出た時</u> 」に「 <u>食べないことが多い</u> 」と回答した割合	17.5%	15.0%	20.4%	4: できなかった	「給食では、苦手なものが出たとき全部食べることが多い」と回答した児童の割合が2.9%増えているのとは対照的である。
「 <u>食事のマナーに気をつけている</u> 」に「はい」「どちらかといえば、はい」と回答した割合	86.8%	90.0%	83.2%	4: できなかった	栄養教諭と連携しながら、具体的に指導した結果、児童が自分を見つめ、食事のマナーについてより自覚を促した結果と考えられる。
「 <u>食事の時に、衛生的な行動をしている</u> 」に「はい」と回答した割合	73.7%	78.0%	67.2%	4: できなかった	栄養教諭と連携しながら、具体的に指導した結果、児童が自分を見つめ、食事の衛生についてより自覚を促した結果と考えられる。

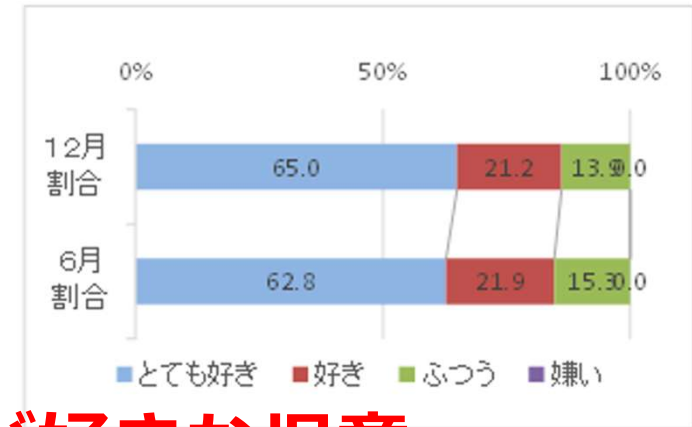
成果と課題 食育の評価

食生活アンケート調査《児童》
(6月・12月) 5, 6年 52名

成果指標 (アウトカム)	R1				
	実績値 (6月)	目標	実績値 (12月)	評価	備考 (取組状況や参考 となる事項等)
「栄養のバランスを考えた食事をとることは大切だと思う」に「思う」と回答した割合	86.5%	90.0%	88.0%	3 : あまり できなかった	目標は下回ったものの、6月、12月ともに9割近くの児童が食事の栄養バランスの大切さについては認識している。今後も家庭科の授業等で指導していきたい。
「食事を通してふるさとのよさや季節を感じることは大切だと思う」に「思う」と回答した割合	73.1%	75.0%	60.0%	4 : できなかった	「思う」と回答している児童の割合は減ったものの、「どちらかといえば思う」と回答している児童の割合は18.5%増えていた。結果、肯定的評価(「思う」「どちらかといえば思う」の合計)は90.0%で、5.4%増えていた。

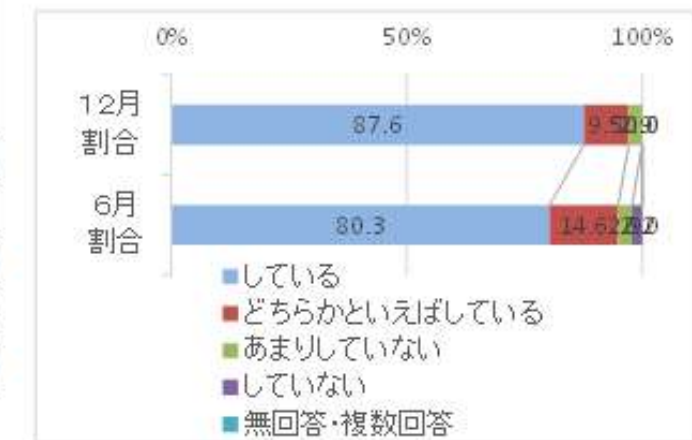
成果と課題 食生活アンケート

問1	給食が好きですか	6月 人数	6月 割合	12月 人数	12月 割合	割合増減 (12月) -(6月)
①	とても好き	86	62.8	89	65.0	2.2
②	好き	30	21.9	29	21.2	▲ 0.7
③	ふつう	21	15.3	19	13.9	▲ 1.5
④	嫌い	0	0.0	0	0.0	0.0
	無回答・複数回答	0	0.0	0	0.0	0.0
	合計	137	100.0	137	100.0	



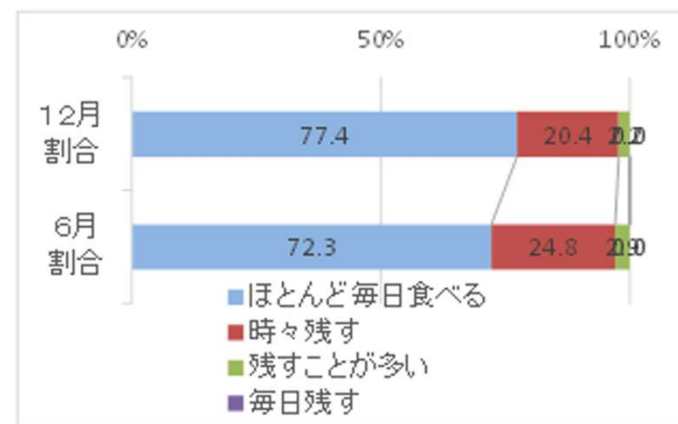
**給食が好きな児童、
あいさつをする児童は増加**

問9	「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしていますか。	6月 人数	6月 割合	12月 人数	12月 割合	割合増減 (12月) -(6月)
1	している	110	80.3	120	87.6	7.3
2	どちらかといえばしている	20	14.6	13	9.5	▲ 5.1
3	あまりしていない	4	2.9	4	2.9	0.0
4	していない	3	2.2	0	0.0	▲ 2.2
	無回答・複数回答	0	0.0	0	0.0	0.0
	合計	137	100.0	137	100.0	



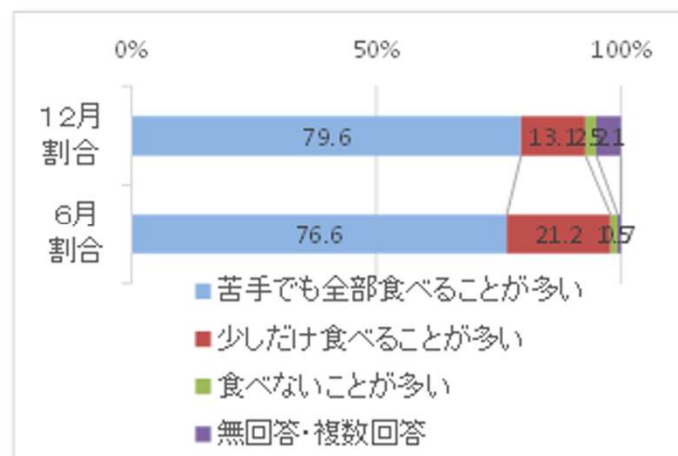
成果と課題 食生活アンケート

問2	給食を残さず食べていますか。	6月 人数	6月 割合	12月 人数	12月 割合	割合増減 (12月) - (6月)
①	ほとんど毎日食べる	99	72.3	106	77.4	5.1
②	時々残す	34	24.8	28	20.4	▲ 4.4
③	残すことが多い	4	2.9	3	2.2	▲ 0.7
④	毎日残す	0	0.0	0	0.0	0.0
	無回答・複数回答	0	0.0	0	0.0	0.0
	合計	137	100.0	137	100.0	



**給食を残さず食べる児童、
苦手でも全部食べる児童は増加**

問4	給食で苦手なものが出た時、どうしていますか。	6月 人数	6月 割合	12月 人数	12月 割合	割合増減 (12月) - (6月)
①	苦手でも全部食べることが多い	105	76.6	109	79.6	2.9
②	少しだけ食べることが多い	29	21.2	18	13.1	▲ 8.0
③	食べないことが多い	2	1.5	3	2.2	0.7
	無回答・複数回答	1	0.7	7	5.1	4.4
	合計	137	100.0	137	100.0	



成果と課題 食生活アンケート

問 1 5 にかほ市でとれたり、
作られている食べ物で、
知っているもの



ハタハタの
あまから揚げ

**「ふるさとの味
食育事業」で2学
期に提供した地場
産物について回答
した児童が増えた。**



鶏肉の
いちじく焼き



たこのから揚げ

品名	6月	12月	備考
ハタハタ	12	21	12月に提供
いちじく	6	14	11月に提供
たこ	0	1	10月に提供

成果と課題

《 成果 》

- 児童集会後、「いちご一個分の勇気」の合い言葉が浸透し、給食の残量が減った。
- 栄養教諭との様々な連携の在り方を探ることができた。
- 食について考えたり、自分の生活を見つめたりする意識が高まった。

《 課題 》

- 複数の成果指標の中で重点が決まっておらず、食育を通して目指す子どもの具体像の共有が不十分であった。



ご清聴
ありがとう
ございました